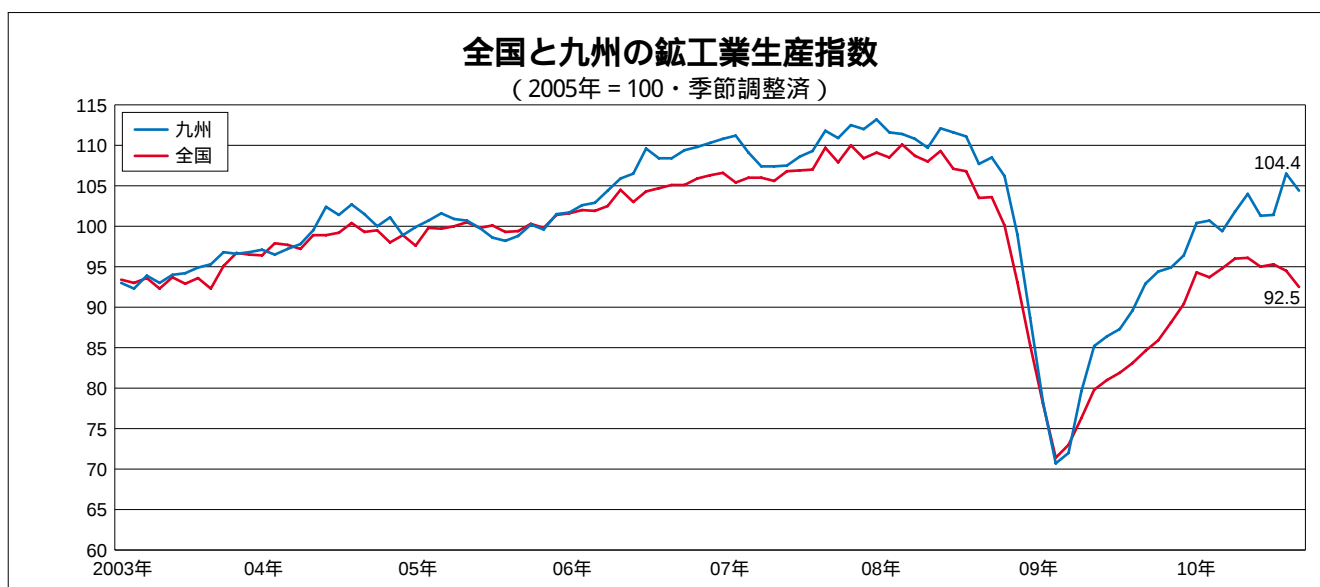


九州の鉱工業生産動向

[基調判断] 持ち直しの動きが続いている

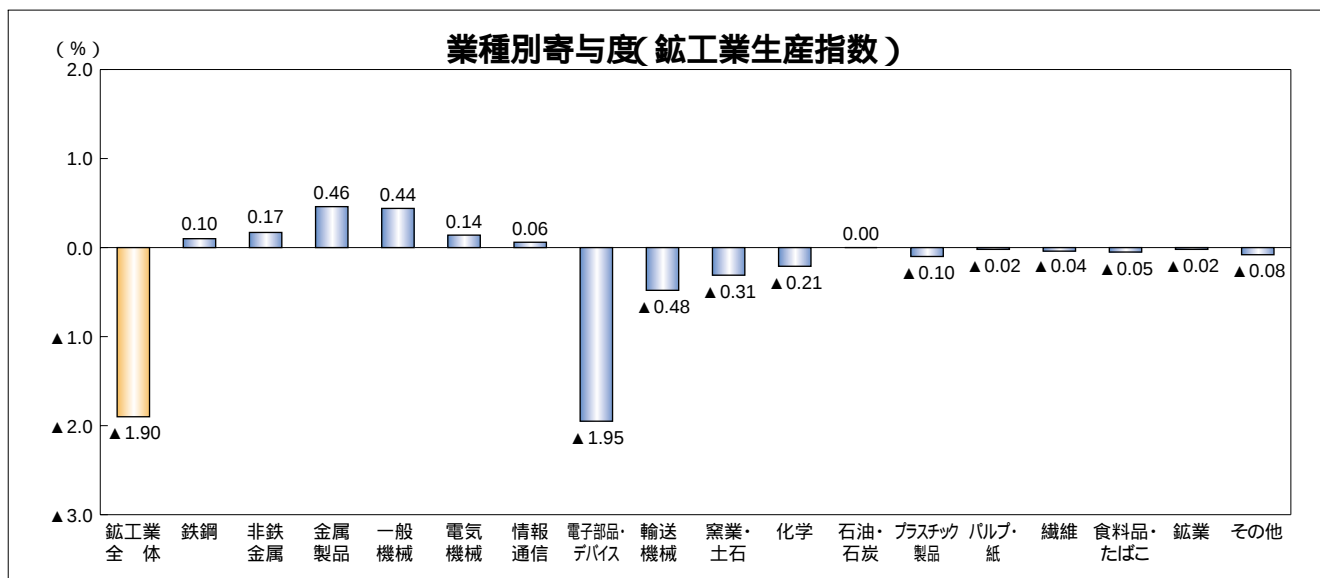
2010年9月の九州地区の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月比1.9%低下の104.4と3ヵ月ぶりに前月を下回りました。乗用車の生産台数については、前月のエコカー購入の駆け込み需要による反動から前月比では若干落ち込んだものの、依然として前年比ではプラスを維持しています。また、ICの生産数量は前月比で微減となりましたが引き続き8億個となる等高水準を維持しており、生産活動は持ち直しの動きが続いています。



(出所) 九州経済産業局

[業種別動向] 電子部品・デバイス、輸送機械等17業種中10業種がマイナスに寄与

業種別にみると、大型ビル向けの鉄骨や橋梁等の生産が伸びた金属製品や海外の発電プラント向け関連設備の生産が好調だった一般機械でプラスに寄与しました。一方、前月デジタル家電向け等の生産が大幅に伸びた反動から電子部品・デバイスが低下したほか、エコカー購入に係る補助金の打ち切りにより国内向け乗用車の生産が落ち込んだ輸送機械等、全17業種中10業種がマイナスに寄与しました。



(出所) 九州経済産業局

福岡県の最近の経済動向

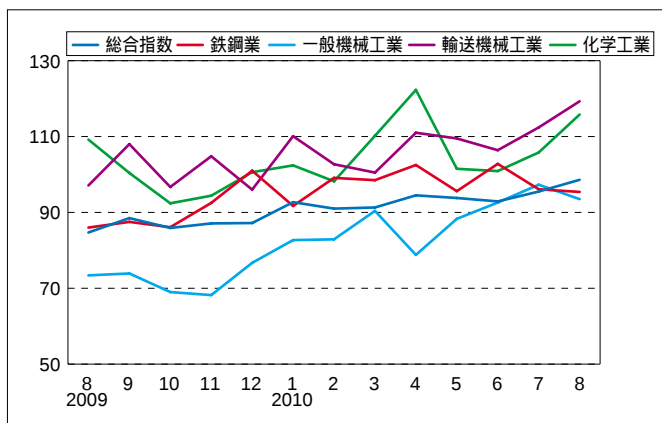
[福岡県の景気].....持ち直しの動きが続いている

生産活動では、8月は前月半導体製造装置等の生産が好調だった反動により一般機械は低下したものの、北米向けの自動車の生産が伸びた輸送機械等により、総合指数は2ヵ月連続で上昇し、持ち直しの動きは続いています。

大型小売店販売額は前年割れとなりましたが、業態別では、残暑の影響から飲食料品や夏物商品等の販売が伸びたスーパーで前年比プラスとなりました。住宅建設は、持家や一戸建て分譲の新規着工件数の増加等により、7ヵ月連続で前年実績を上回りました。企業倒産は大型倒産に加え、小口倒産が増加したこともあり負債総額は前年比大幅増となりました。

[生産活動].....総合指数は2ヵ月連続で上昇

福岡県の鉱工業生産指数の推移(季節調整済)(2005年=100)



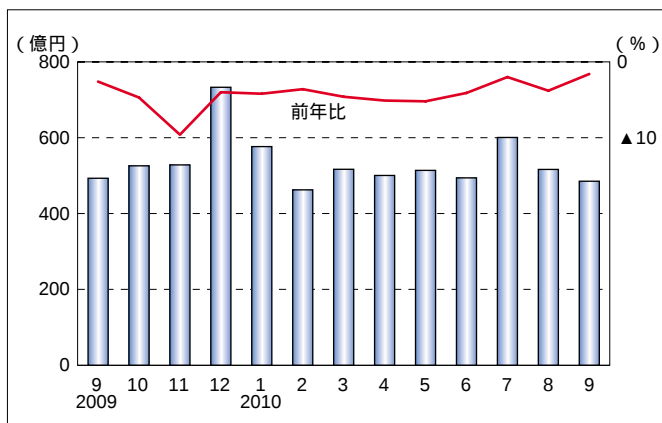
(出所)福岡県

8月の鉱工業生産指数(季節調整済)の動きをみると、総合指数は前月比3.2%上昇の98.6と、2ヵ月連続で上昇しました。

主要業種をみると、前月半導体製造装置等の生産が好調だった一般機械(同3.9%低下)や鉄鋼(同0.7%低下)は低下したものの、化学は同9.5%上昇、北米向け自動車の生産が好調なことから輸送機械も同6.1%上昇しました。

[大型小売店].....依然、前年割れ続く

福岡県の大型小売店販売額



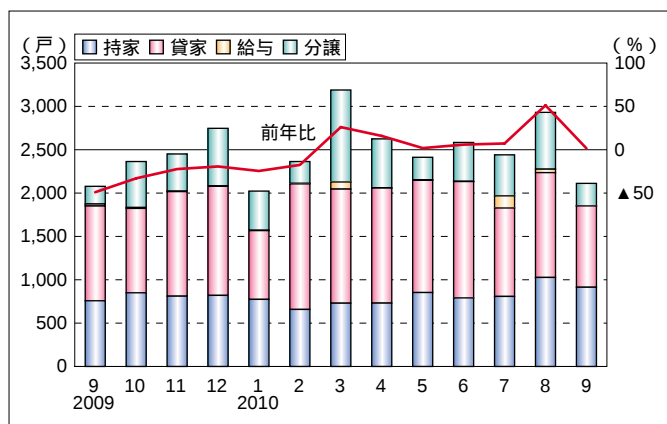
(出所)九州経済産業局

9月の大型小売店販売額は、大型小売店全体での販売額は前年同月比1.6%減の485億円と、26ヵ月連続で前年比マイナスとなりました。

業態別でみると、残暑が厳しかったことから、百貨店は秋物衣料の販売が低調となり、同5.5%減の201億円となりました。一方、スーパーでは飲食料品や夏物商品の販売が引き続き好調で、同1.4%増の285億円となりました。

[住宅建設]..... 7 ヶ月連続で前年を上回る

福岡県の新設住宅着工戸数



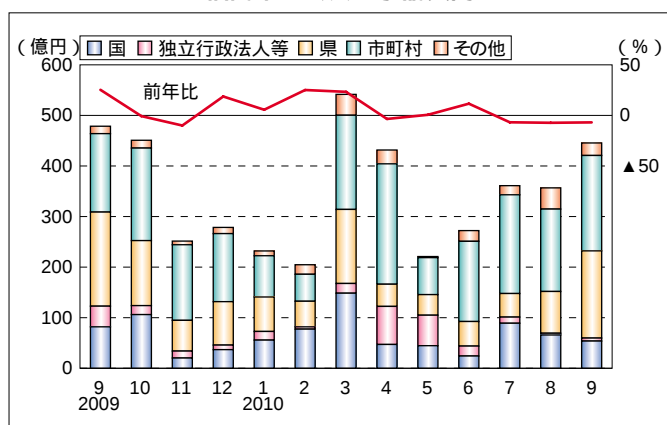
(出所)国土交通省

9月の新設住宅着工戸数は、前年同月比1.6%増の2,112戸と7ヶ月連続で前年を上回りました。

用途別をみると、貸家は同14.2%減の938戸となったものの、減税や住宅エコポイントの影響等から、持家は同20.6%増の914戸、分譲は、特に一戸建ての新規着工が伸びたことにより同26.5%増の258戸となりました。

[公共工事]..... 請負金額は3ヶ月連続でマイナス

福岡県の公共工事請負高



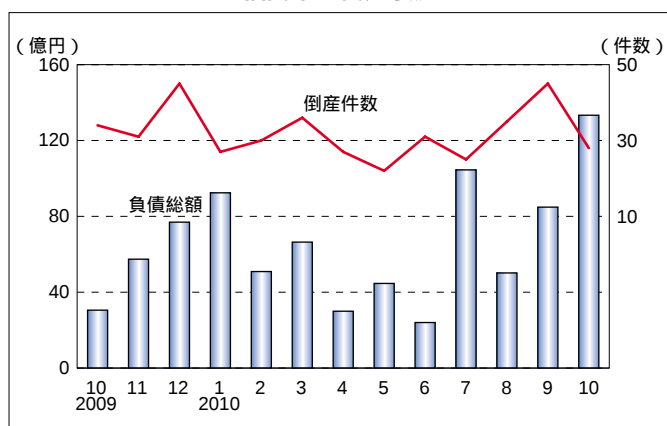
(出所)西日本建設業保証

9月の公共工事保証請負状況(保証ベース)は、件数が前年同月比0.3%減の1,209件、金額は同6.9%減の446億円と、請負金額は3ヶ月連続で前年比マイナスとなりました。

発注者別にみると、水道施設のシステム更新や校舎改築工事等から「市町村」で同21.6%増となったものの、昨年大型工事の発注があった反動から「県」で同7.3%減となったほか、「国」(同34.3%減)や「独立行政法人等」(同85.5%減)で大幅に前年を下回り、全体を押し下げました。

[企業倒産]..... 大型倒産の発生等により負債総額は大幅増

福岡県の倒産状況



(出所)東京商工リサーチ

10月の福岡県の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比17.6%減の28件、負債総額は同336.7%増の133億円と大幅に増加しました。

件数は落ち着いているものの、第3セクターの大型倒産(約82億円)が発生したことや、建設業を中心に販売不振等による小口の倒産が増加したことから、負債総額は大幅に増加しました。

熊本県の最近の経済動向

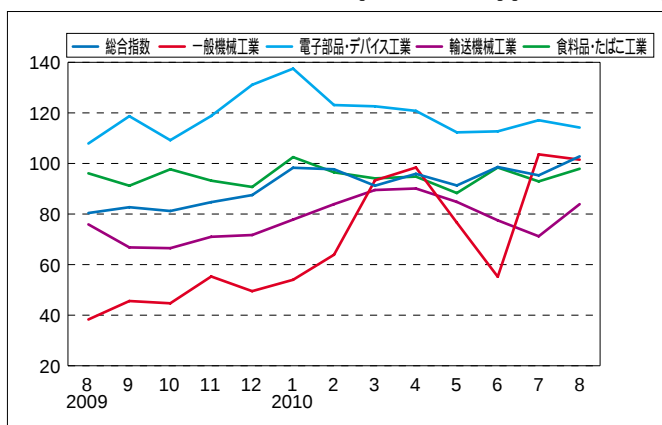
[熊本県の景気].....持ち直しの動きが続いている

生産活動では、電子部品・デバイスで指数は低下したものの数量は高水準となっているほか、アジア向け小型自動二輪車の需要の伸びから輸送機械の生産が好調だったことにより総合指数は2ヵ月ぶりに上昇する等、持ち直しの動きは続いています。

住宅建設は、持家や貸家が増加したことから、9ヵ月ぶりに前年を上回りました。公共工事は件数、請負金額ともに前年を下回りました。企業倒産は、大型倒産の発生等から負債総額は大幅増となりました。

[生産活動].....総合指数は2ヵ月ぶりに上昇

熊本県の鉱工業生産指数の推移(季節調整済)(2005年=100)



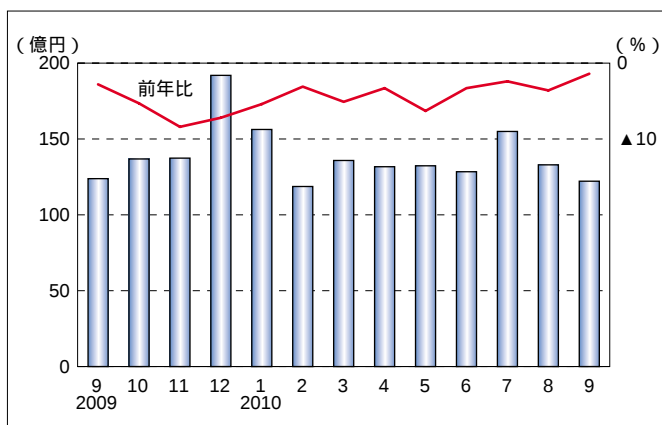
(出所)熊本県

8月の鉱工業生産指数(季節調整済)の動きを見ると、総合指数は前月比8.0%上昇の102.8と2ヵ月ぶりに上昇しました。

主要業種別にみると、電子部品・デバイスは同2.5%減と低下しましたが、数量は高水準となっています。また、アジア向け小型自動二輪車の需要の伸びにより輸送機械の生産が好調だったことから同17.8%増と大幅に増加しました。

[大型小売店].....主力の衣料品が伸びず前年割れ

熊本県の大型小売店販売額



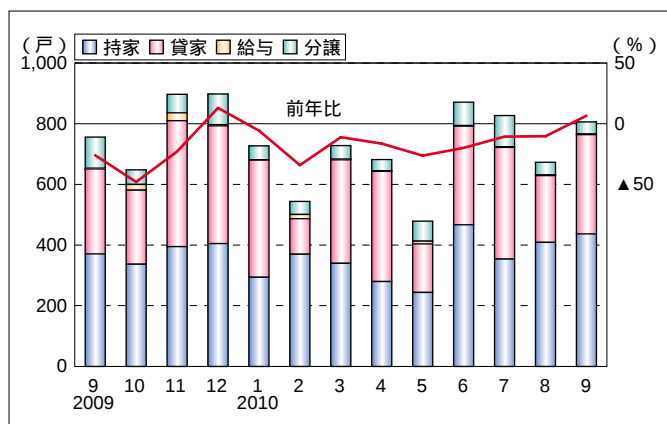
(出所)九州経済産業局

9月の大型小売店販売額は、前年同月比1.4%減の122億円と、23ヵ月連続で前年を下回りました。

商品別でみると、主力の衣料品は婦人服を中心に同9.2%減と低調でした。一方、残暑の影響から飲食料品が同2.4%増となったほか、増税前のたばこの駆け込み需要等からその他の商品が同5.2%増と、前年を上回りました。

[住宅建設]..... 9 ヶ月ぶりに前年を上回る

熊本県の新設住宅着工戸数



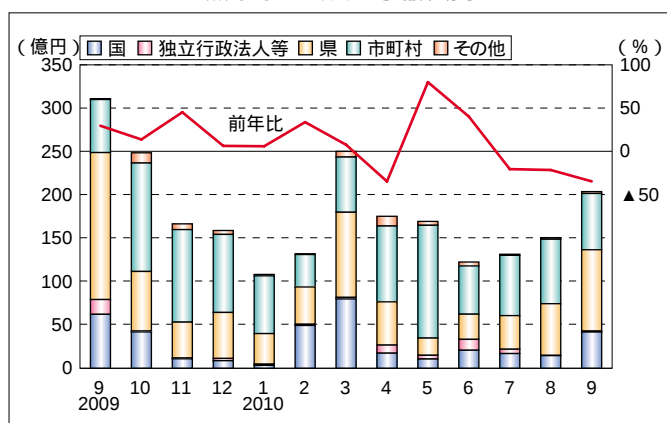
(出所)国土交通省

9月の新設住宅着工戸数は、前年同月比6.6%増の806戸と9ヶ月ぶりに前年を上回りました。

用途別にみると、分譲はマンションの新規着工が無かったことから同61.2%減の40戸となったものの、持家は同17.8%増の437戸、貸家は昨年落ち込んだ反動から同16.8%増の327戸と前年比プラスとなりました。

[公共工事]..... 件数、請負金額ともに前年を下回る

熊本県の公共工事請負高



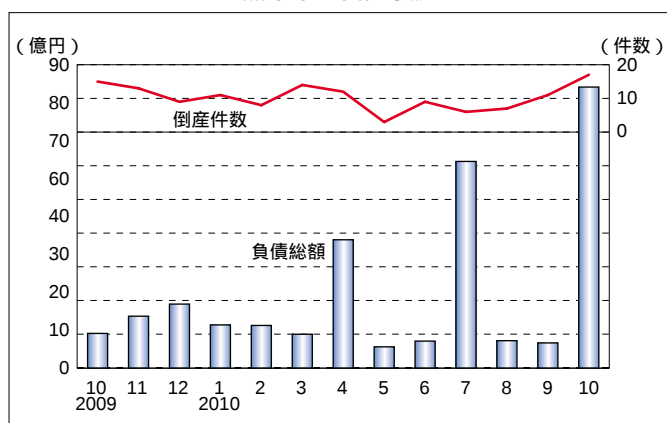
(出所)西日本建設業保証

9月の公共工事保証請負状況(保証ベース)は、件数が前年同月比28.2%減の673件、金額が同34.5%減の204億円となり、件数、請負金額ともに前年を大幅に下回りました。

発注者別の請負金額をみると、送水場電気設備工事等により「市町村」が同6.1%増と伸びたものの、昨年大型工事が相次いだ「国」や「県」でほぼ半減したことから、前年割れとなりました。

[企業倒産]..... 大型倒産の発生により負債総額は大幅に前年を上回る

熊本県の倒産状況



(出所)東京商工リサーチ

10月の熊本県の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数は前年同月比13.3%増の17件、負債総額は同709.4%増の83億円となりました。

30億円を超える化学関連メーカーの大型倒産の発生のほか、建設業を中心とした小口の倒産も重なったことから、負債総額は大幅に前年を上回りました。

長崎県の最近の経済動向

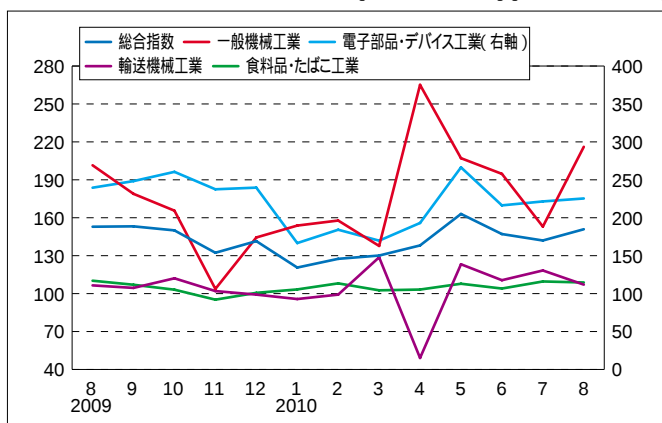
[長崎県の景気].....持ち直しの動きが続いている

生産活動では、発電プラント向け蒸気タービン等の一般機械や電子部品・デバイスの生産が伸びたことから、総合指数は3ヵ月ぶりに上昇しました。

大型小売店販売額は、残暑の影響からクーラーや夏物商品等の売上が好調だったこと等により3ヵ月連続で前年を上回っています。住宅建設も、持家や従業員向けの社宅等が増加したこと等により3ヵ月連続で前年を上回りました。また、企業倒産は、件数、負債総額ともに低水準で推移しています。

[生産活動].....3ヵ月ぶりに総合指数は上昇

長崎県の鉱工業生産指数の推移(季節調整済)(2005年=100)



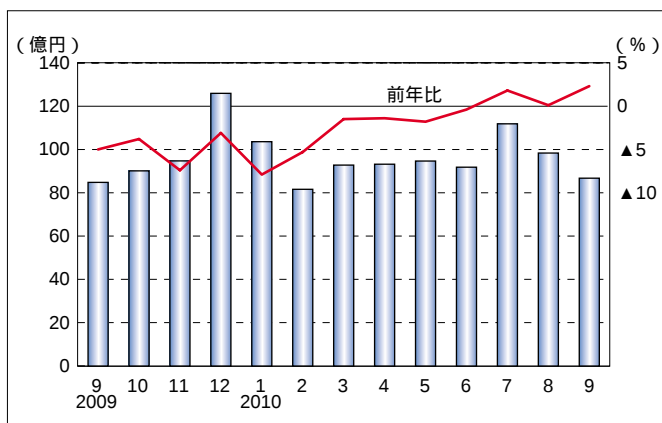
(出所)長崎県

8月の鉱工業生産指数(季節調整済)の動きをみると、総合指数は前月比6.3%上昇し150.9となりました。

業種別でみると、発電プラント向け蒸気タービンやボイラーの生産の伸びから一般機械が同41.2%上昇したほか、半導体集積回路の生産が好調だったことから電子部品・デバイスは同1.8%上昇しました。

[大型小売店].....3ヵ月連続で前年を上回る

長崎県の大型小売店販売額



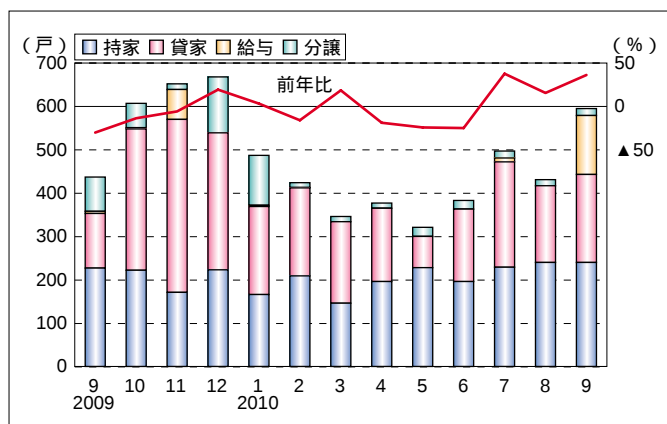
(出所)九州経済産業局

9月の大型小売店販売額は、前年同月比2.3%増の87億円と、3ヵ月連続で前年を上回りました。

商品別では、主力の衣料品は、残暑の影響から秋物の婦人服の販売が伸びず同5.0%減と前年を下回りました。一方、クーラー等新エコポイント対象家電や夏物商品等の売上が好調に推移したことにより、全体では前年実績を上回りました。

[住宅建設]..... 3 ヶ月連続で前年を上回る

長崎県の新設住宅着工戸数



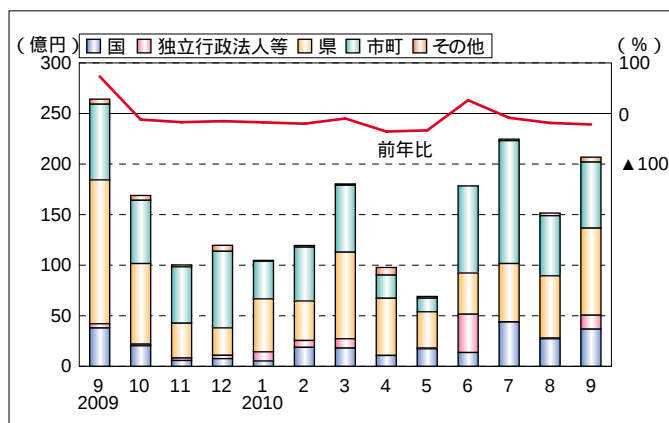
(出所)国土交通省

9月の新設住宅着工戸数は、前年同月比36.2%増の595戸と3ヶ月連続で前年を上回りました。

用途別にみると、分譲はマンションの新規着工の実績が無かったことから同79.7%減の16戸と前年を下回りました。一方、持家は同5.7%増の240戸、昨年少水準だった貸家はその反動から同61.1%増の203戸、従業員向けの社宅の建築着工により、給与は27.2倍増の136戸となりました。

[公共工事]..... 件数、請負金額ともに前年割れ

長崎県の公共工事請負高



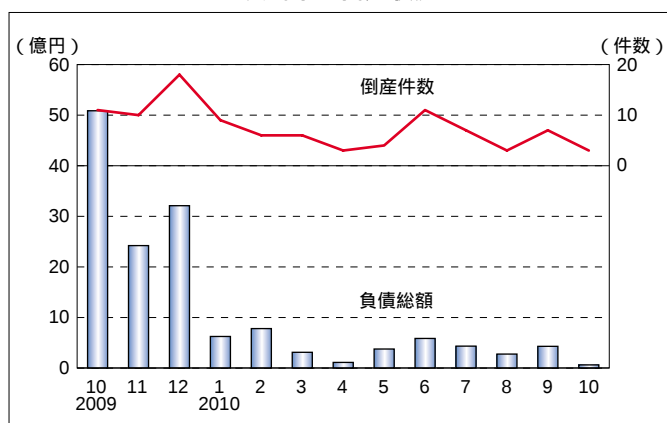
(出所)西日本建設業保証

9月の公共工事保証請負状況(保証ベース)は、件数が前年同月比28.9%減の489件、金額が同21.7%減の207億円と、件数、請負金額ともに前年割れとなりました。

発注者別の請負金額をみると、九州新幹線関連工事等により「独立行政法人等」は同326.2%増と前年を上回ったものの、昨年大口案件が発生した反動から「国」「県」「市町」「その他」いずれも前年を下回りました。

[企業倒産]..... 件数、負債総額ともに低水準で推移

長崎県の倒産状況



(出所)東京商工リサーチ

10月の長崎県の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比72.7%減の3件、負債総額が同98.8%減の1億円となりました。

厳しい経営環境下において、「中小企業金融円滑化法」施行以降、件数、負債総額ともに低水準で推移しています。